



◎校長からのメッセージ

『海を渡った久遠の絆』

宮城県志津川高等学校 校長 山内 松吾



11月中旬、**台湾国立台南第一高級中学校**を訪問する機会がありました。同校は2月に南三陸町を訪れ、志津川高校の生徒たちと交流することになっています。校長室で目に飛び込んだのが、**ダウン症書家金澤翔子氏**の力作です（写真右）。この作品は南三陸町で揮毫されたもので、それが台湾を代表する高級中学校（日本の高等学校）に展示してありました。震災時、日本への支援を惜しまなかった台湾の人々の、日本を思う心の一端を垣間見た思いです。**海を渡った久遠の絆。南三陸町と台湾の友好発展の大切な証**となることでしょう。



【台湾国立台南第一高級中学校の先生方と】

■ 着こなしセミナー ■

「社会人入門講座」

～大人としての着こなしを身に着けよう～

※TPOに応じた着こなしが大切

11月15日（水）総合学習の時間に社会人入門講座の一環として「**着こなしセミナー**」が開催されました。

今回は、株式会社コナカ営業本部・宮城第3エリアマネージャーの**上住昂平**（うえずみ・こうへい）様、同佐沼店から**佐々木茂子**様、同気仙沼店からは**白石浩和**様を講師としてお招きし、社会人として当然知っておくべきスー



【素敵な着こなしぶりです】

ツの常識や入学式や成人式等の式典の際に必要な着こなしなどについて、とても実用的なお話を頂戴しました。モデルは、三年生の四人の生徒のみなさんと若手の先生方お二人にお願いしました。**実際にスーツに身を包み、凛々しい姿で登場しました**。このセミナーは、これから社会に巣立つ生徒諸君はもちろんのこと、進学する生徒の皆さんにとっても大いにためになったことと思います。**T(Time/時)**、**P(Place/場所)**、**O(Occasion/場合)**に応じた装いが大切ですね。

“ふるさと南三陸を学ぶ” 講話シリーズ

○3年生／11月8日（第2回）・22日（第3回）

○1, 2年生／11月22日（第3回）



【第18代校長／芳賀清一氏】

一昨年から始まり、今では志津川高校恒例行事となっている「ふるさと南三陸を学ぶ」講話の第2回及び3回が開催されました。

1年生は「アストロ・テック」代表の佐藤秋夫（さとう・あきお）様から、製品作りを通して、努力をすることの大切さについてお話しを頂戴しました。

2年生には「NPO 法人日本視覚障害者柔道連盟」専務理事の遠藤義安（えんどう・よしやす）様からは障害者のスポーツを通して学んだこととお話いただきました。

そして、3年生には「第18代志津川高校校長」の芳賀清一（はが・せいいち）様から郷土・南三陸の歴史と伝説について講話を、そして「南三陸町長」の佐藤仁（さとう・じん）様からは復興とこれからの南三陸町について熱く語っていただきました。



【アストロテック／佐藤秋夫氏】



【日本視覚障害者柔道連盟
／遠藤義安氏】



【南三陸町長／佐藤仁氏】



「おじゃがす(お茶菓子)パック」販売について

絶賛発売中！



【おじゃがすパック】

なお、購入には南三陸町のインターネットの物品通販サイト「南三陸deお買い物」からお申込みいただくこととなります。販売価格は**3,100円(送料別)**となっておりますが、**高校生目線の南三陸を感じていただければと思います。**

情報ビジネス科の2年1組の「電子商取引」の授業の一環として「南三陸おじゃがすパック」を販売します。自分たちなりに全国へ南三陸のPRをしたいという思いから、意見を出し合いながら考案しました。前回は南三陸の海産物を中心に詰め合わせた物を販売しましたが、**今回は南三陸の新たな魅力を知ってもらいたいと考え、お茶菓子になりそうな甘い商品を詰め合わせています。**南三陸の商品を販売させていただくにあたり、さまざまなお店にご協力いただき、地域の方々の優しさを改めて実感させていただきました。

